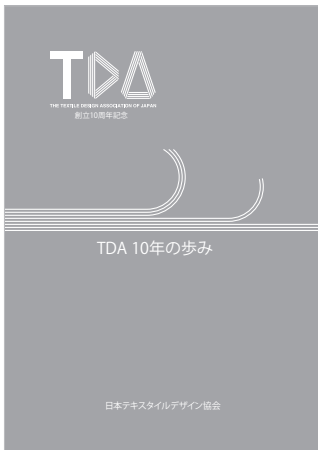


TDA日本テキスタイルデザイン協会創立10周年を記念して —「TDA10年の歩み」を発行—



日本テキスタイルデザイン協会では創立10年を迎え、創立から今日までの活動記録を集大成した記念誌「TDA10年の歩み」を発行しました。1995年の設立総会では、テキスタイルデザインに携わる者が集い、繊維産業の発展と生活文化の向上に寄与することを高らかに宣言しています。以来協会は様々な活動を展開してきました。ジャパンテックスなどの国内展示会、ハイムテックスやメゾン・ド・オブジェなどの海外展示会などへの参画、新潟、尾張、桐生、神戸、金沢など産地との交流や見学会、会員を対象とした各種のプログラムや会員・賛助会員の個展や活動報告、デザイン教育や人材育成のためのデザイン専攻学生を対象としたセミナー開催、さらにはデザイン界への提言など。実に多方面にわたる協会の取り組みを、ご覧いただけます。テキスタイル産業は分業が進み、各々が独自の領域に閉じこもる傾向になりがちで、横断的に相互の交流が少なく総合的な産業としてパワーになり難い側面があります。こうした業界にあって、アパレルやインテリアテキスタイルの生産から販売にいたる過程の中で、開発や企画に参画し、各領域をつなぐためにTDAが果たした役割は少なくありません。またテキスタイルデザイン界も個々の分野では優れた業績があるにもかかわらず、必ずしも正当な社会的に評価がなされているとはいえません。この10年間の活動は、テキスタイルデザイン界が内包する多くの問題点の解決にむけた挑戦の歴史といえます。近年では急激に進むグローバル化の中で新たな課題も生まれています。今後はこれまでの活動を礎に、TDAの新たな創造的な歴史の刻まれることが望まれているものと思われます。本書がその参考になれば幸いです。また、経済産業省製造産業局繊維課課長 宗像直子様、株式会社島精機製作所 代表取締役社長 島 正博様からこれまでの活動に対して、感謝と今後の期待についていただいたメッセージも掲載されています。ご一読下さい。

（鈴木 洋行）